

令和元年6月26日現在

機関番号：18001

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2016～2018

課題番号：16K09179

研究課題名(和文) がん診療の質指標の評価結果をフィードバックすることで、診療の質の向上を図れるか？

研究課題名(英文) Can the quality of patient care be improved by providing the evaluation results of a survey on a quality indicator of cancer treatment as feedback?

研究代表者

増田 昌人 (Masuda, Masato)

琉球大学・医学部附属病院・特命准教授

研究者番号：30295323

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,700,000円

研究成果の概要(和文)： 胃がんと大腸がんにおいて、専門家パネル委員により選定された科学的根拠に基づいたがん診療の質指標(Quality Indicator; QI) (各臓器25～45項目) が、適切であるかを確認した。

沖縄県の4つの病院(がん診療連携拠点病院3、専門的医療機関1)において、2009年、2011年、2013年、2015年の胃がんおよび大腸がん症例のQI実施率を測定した。施設ごとの年次推移を比較検討した。4施設合計での年次推移を検討した。2013年に開催された各医療機関の臨床医を対象に、QIを選定した専門家パネル委員による、「QIフィードバック会」の前後でQIの実施率に変化があるかどうかを検討した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

国内において、個々の臨床医、医療機関の診療レベルの質の評価結果をフィードバックして質の向上を図る研究は、がん領域に関してはほとんど行われていない。

本研究によって、個々のQIの実施率をみると医療機関ごとの差が大きいたことが明らかとなり、がん診療連携拠点病院といえども、がん医療の質に差があることが分かった。また、フィードバック会前後で、一部ではあるがQIの改善が認められており、QIの測定結果を個々の医療機関および個々の医師にフィードバックするだけで、医療の質の向上の可能性があることが分かった。

研究成果の概要(英文)： We examined the appropriateness of a quality indicator (QI; 25 to 45 items per organ) of cancer treatment based on scientific evidence selected by a panel of specialists for stomach cancer and colorectal cancer.

The QI implementation rate was measured for patients with stomach and colorectal cancer in 2009, 2011, 2013, and 2015 at four hospitals in Okinawa (three core hospitals for cancer treatment and one specialist institution). Annual trends at each hospital were compared. The combined annual trends for the four hospitals were examined. Changes were examined in the QI implementation rate before and after a QI Feedback Meeting held in 2013 for clinicians at the medical institutions by a panel of specialists who chose the QI items.

研究分野：腫瘍内科学

キーワード：診療の質指標 Quality Indicator がん医療の均てん化 フィードバック

1. 研究開始当初の背景

医療の質を測定する方法としては、ストラクチャー評価（スタッフの充足度や専門家の有無など）、プロセス評価（診療過程など）、アウトカム評価（診療の成果や結果など）がある。5年生存率などのアウトカム評価は重要であるが、診療から結果の出現まで時間がかかることや、がん患者個々の基礎状態などの多種多様な因子により統計的調節が困難である。この点、プロセス評価はがん医療の現場に対して結果を適宜フィードバックすることが可能であり、日常診療における問題点の把握、改善につながることを期待できる。

その評価方法の一つが、専門家パネル委員によってエビデンス・診療ガイドラインをもとに作成されたがん診療の質指標（Quality Indicator、以下 QI と略す）である。QI とは、標準診療がどの程度行われているかを、その実施率（行われている割合）でスコア化することによって、医療の質を測定する手法である。

米国ではがん医療の質の評価を行うことが一般的であるが、我が国ではがんが死因の第一位であるにも関わらず、ほとんどその評価がされていない。そのため、我が国のがん診療連携拠点病院においてさえも、がん医療の質がどの程度の水準なのかどうかはほとんど分かっていない。また、がん医療の均てん化、質の向上に何が必要なのかも明らかになっていない。

国内において、個々の臨床医、医療機関の診療レベルの質の評価結果をフィードバックして質の向上を図る研究は、がん領域に関してはほとんど行われていない。海外における高齢者医療に関する先行研究では、すでに同様の手法で作成した QI と生存率の関係が証明されている。我が国では臨床医が自らの診療を第三者に評価される経験がなく、好意的・受容的ではないことや、同一医療機関内であっても結果を公開されることに対するアレルギーがあり、研究計画を立てても実際には測定できないのが実情である。我々は、この問題点を適切な QI の選定や、各医療機関のスタッフに対する地道な信頼関係の構築により解決した。このような研究を、我が国において年余に渡って遂行できているのは、現時点ではおそらく申請者たちのみである。

2. 研究の目的

沖縄県内のがん診療連携拠点病院およびがん専門病院のがん医療の質に差があるのかを検証する。また、標準診療がどの程度行われているのかについて明らかにする。さらに、個々の臨床医および医療機関への QI の実施率の測定結果に基づくフィードバックが、QI に及ぼす影響についても検討する。

3. 研究の方法

(1) 沖縄県の4つの病院（がん診療連携拠点病院3、専門的医療機関1）において、2013年、2015年、2017年症例の QI の実施率を測定することによって、選定した指標群としての

QI の妥当性、安定性について明らかにする。

- (2) 院内がん登録実務者と公衆衛生の専門家（医師）において、QI の実施率の一致率を算出し、QI の実施率の測定が院内がん登録実務者によっても計測可能であることを明らかにする。
- (3) 2009 年、2011 年、2013 年、2015 年、2017 年のQI の実施率から、個々の臨床医、各医療機関のがん医療の質に違いがあるかを明らかにする。
- (4) QI の実施率のフィードバック会を毎年行うことにより、沖縄県の4 つの医療機関でのフィードバック前の2009 年、2011 年症例と、フィードバック後の2013 年、2015 年、2017 年のQI の実施率の変化を、臨床医別、医療機関別に比較し、フィードバックを行うことが、個々の臨床医および医療機関のQI の実施率の上昇、医療の質の向上につながったのかを明らかにする。
- (5) QI の実施率を測定した2009 年、2011 年、2013 年症例の3 年生存率および2009 年、2011年QI 測定症例の5 年生存率を明らかにする。

4 . 研究成果

沖縄県の4 つの病院（がん診療連携拠点病院3、専門的医療機関1）において、2009年、2011年、2013年、2015年の胃がんおよび大腸がん症例のQI実施率を測定した。施設ごとの年次推移を比較検討した。4施設合計での年次推移を検討した。2013年に開催された各医療機関の臨床医を対象に、QIを選定した専門家パネル委員5名による、「QIフィードバック会」の前後でQIの実施率に変化があるかどうかを検討した。沖縄県における地域がん登録データにおける大腸がんの死亡率が、全国的にみて悪かったので、2016年に「沖縄県大腸がん死激減プロジェクト」を発足させた。沖縄県における主要な大腸がん治療施設（十数施設）が入り、診療情報管理士により院内がん登録を開始すると同時に、2019年からはQI実施率を測定することを決議した。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計0件)

〔学会発表〕(計0件)

〔図書〕(計0件)

〔産業財産権〕

○出願状況(計0件)

○取得状況(計0件)

〔その他〕

ホームページ等：特になし

6 . 研究組織

(1)研究分担者

研究分担者氏名：東 尚弘

ローマ字氏名：Higashi Takahiro

所属研究機関名：国立研究開発法人国立がん研究センター

部局名：がん対策情報センター

職名：部長

研究者番号（8桁）：10402851

研究分担者氏名：井岡 亜希子

ローマ字氏名：Ioka Akiko

所属研究機関名：琉球大学

部局名：医学部

職名：委託非常勤講師

研究者番号（8桁）：10504871

(2)研究協力者

研究協力者氏名：

ローマ字氏名：